

公園内で見られる植物

写真は7月27日(土)
自然観察会で見られた
植物です



アカメガシワの実（トウダイグサ科）

若い果実。9～10月に褐色に熟す。



リョウブの花（リョウブ科）

6～8月。枝先から長さ10～20cmの総状花序を数個だし、白い花をつける。



ノギラン (ユリ科)

ランと名がつくが、ユリ科の植物です。



ウバユリの花 (ユリ科)

花期に葉が枯れていることから、「齒(葉)がない」の語呂合わせからきた名前。



クズの花（マメ科）

秋の七草のひとつ。花期7～9月。



チチタケ（ベニタケ科）

傷つくと白い乳液が多量分泌され、乾くと褐色のしみになる。



ヘクソカズラの花（アカネ科）

名前のわりにはかわいい花をつける。



イソノキの実（クロウメモドキ科）

はじめ赤く、のち黒色に熟す。



ハマナスの実（バラ科）

果実はビタミンCが多く、食べられる。



ハゼノキの実（ウルシ科）

果実からロウをとるため古くから栽培されてきた。